

1970年代に入って、アルペン競技の世界は
多極化の時代に入った。

最初の挑戦者はポーランドから来たザコ
パーネ大学生、アンドレ・バフレタであり、
続いて、ブルガリアのペーター・ポパンゲロ
フ、ユーゴのボーヤン・クリジャイ、さらに
ソ連のウラジミール・アンドレーエフ、アン
ドレ・シロフであった。

彼らは、華やかな舞台上で輝き、それぞ
れの国でアルペン競技を普及させたのである。